実証実験名: Live! Commerce Akiba -お客さんの今欲しいものを知っている街-

総務省委託研究 Ubila プロジェクト 慶應義塾大学徳田・高汐研究室、東京大学森川研究室

## 【実証する技術】

秋葉原エリアの店舗において、商品に取付けたユビキタスセンサにより、消費者の注目する商品を把握、説明する 技術・サービスの実証を行います。

## 【実証内容】

総務省委託研究 Ubila プロジェクトの慶應義塾大学徳田・高汐研究室と東京大学森川研究室は、秋葉原の店舗を使いユビキタスネットワーク実現に向けた研究成果を実証実験する Live! Commerce Akiba を開催いたします。

近年オンラインショップやネットオークションを中心とする Cyber Commerce が増えつつあります。"どこにいても" "なんでも"購入できる便利さは逆に均質化が進み売り手主導の経済活動が進んでいるといえます。対極的に、秋葉原におけるリアルな空間での消費者の購買活動は、そこから新しい「ラジオ文化」「パソコン文化」「オタク文化」「萌え文化」「世界の Akiba」を創造し常に新しいカルチャーを創り出す原動力となっています。 今回私たちは、この Akiba に着目し Live! な経済活動を支援する新しいユビキタス技術を検証します。

慶應大学では、秋葉原エリアの店舗において、個々の商品に取付けた超小型ユビキタスセンサにより、消費者が実際手に取っている情報を入手し、世界で初めて POS データでは取得できない購入前の「注目されている」商品のランキングをリアルタイムに表示する技術・サービスの実証実験を行います。

携帯やフィギアといった秋葉原の中核商品にセンサノードを取り付け、顧客がどれだけ手に取り興味を持ったか、興味を持たれずに触れていないかを、振動センサ、光センサにより瞬時に計測します。

これらのデータから秋葉原全体の注目されている商品を割り出しリアルタイムに集計し、ユビキタス端末を用いて表示します。

東京大学では、秋葉原に来られる外国からのお客様向けに、音声で商品説明を提供する「多言語音声ガイドアクチュエータ」の実証実験を行います。お客様は説明を聞きたい商品の前でカードをかざすだけで、お客様の所望の言語で説明を聞くことができます。この実証では、東京大学にて開発した小型無線ノードである PAVENET モジュールを用いて、消費者が望むシステムを容易に構築できること、その応用性、適応性も確認いただけます。

## 開催期間

オノデン 11 月 29 日(木)・30 日(金)11:00-17:00

カイヨウドウ 11 月 29 日(木)-12 月 1 日(日)11:00-17:00

11月29日 AM11:00 オノデン本店にてプレス向け公開

11月29日 PM1:00 カイヨウドウホビーロビー東京にてプレス向け公開 その他のお時間の問い合わせ、撮影、取材のご要望は慶應大 岩井の携帯090-3683-6543までご連絡ください。)

## 実証実験場所

協力店舗:オノデン本店 KAIYODO ホビーロビー東京 (ラジオ会館 2F)





UNS2007 会場(秋葉原 UDX2 イベントフロア)

【実証イメージ】

ワイヤレスセンサノード: これらのセンサノードを携帯電話やフィギアに装着して使用。(左) 慶應大学が利用する小型センサノード uPart 右) 小型無線ノード PAVENET モジュール





商品陳列棚<Smart Furniture 3>: コンピュータディスプレイやセンサリーダを搭載した Smart Furniture 3 を開発し、商品陳列棚として使用。(左)オノデンモデル(携帯電話)、(右)KAIYODO モデル(フィギア)





サービス

実際の店頭に行き商品を手にとって選ぶ楽しさと、インターネットショッピングでの機能比較や他ユーザのコメント参照などの利便性を考慮して、Live! Commerce Akiba では、店頭とインターネットの双方のメリットを合わせた以下の機能を実現いたしました。これらの情報を Smart Furniture3 に表示いたします。

リアルタイムランキングモード:24 時間以内にその店舗において実際にお客さんによって触られた携帯電話のランキングを下左図のように表示いたします。

機能比較モード: Smart Furniture3 の前で、二つ以上の携帯電話やフィギアを同時に手にとって見て〈ださい。すると、その手に取った商品の比較表が下中央図のように自動的に表示されます。

ブログユーザコメントモード: インターネットショッピングにおいて便利な機能の一つに、商品に対する他人のコメントや口コミがあります。Live! Commerce Akiba では、店頭にいながらにして、インターネット上の各種ブログにコメントされている商品に関する情報を表示する機能を実現しました(図下右)。



WEB http://live.ht.sfc.keio.ac.jp/

【問い合わせ担当窓口(慶應大学)】			
ふりがな	いわい まさゆき		
氏名	岩井将行	所属	慶應義塾大学徳田·高汐研究室
			政策・メディア研究科 講師
連絡先	電話番号∶	電子メール:	
	090-3683-6543	tailor@ht.sfc.keio.ac.jp	
LIDI. http://www.uhilo.org/ http://www.ht.efo.keio.oo.ip/			

URL: <a href="http://www.ubila.org/">http://www.ubila.org/</a> http://www.ht.sfc.keio.ac.jp/ 【問い合わせ担当窓口(東京大学)】 ふりがな もりと たかし 氏名 森戸 貴 東京大学森川研究室 所属 東京大学先端科学技術研究センター 博士課程 連絡先 電話番号: 電子メール: 090-1039-9140 morito@mlab.t.u-tokyo.ac.jp